

倶楽部競技会 ローカルルール

1. アウトオブバウンズ
 - a) アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
 - b) 8 番ホールの谷の赤杭をもって標示する。
 - c) 9 番ホール右フェアウェイバンカーのフェアウェイ側の白線（修理地を表示）を越えた球は、アウトオブバウンズの球とする。
 - d) 10 番ホールと 18 番ホール間の黄黒縞杭を結ぶ線を越えていった球は、球が黄黒縞杭を結ぶ線の向こう側のコース上に止まっている場合でも、アウトオブバウンズの球とする。
2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
3. ラテラル・ウォーターハザードは、赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は、線がその限界を標示する。
4. 動かさない障害物
 - a) 排水溝
 - b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝（その道路の一部とみなす）
 - c) 黄黒縞杭（ワンペナ杭）は、動かさない障害物とする。
 - d) 電磁誘導カート用の 2 本、3 本のレールは全幅をもってカート道路とみなす。
 - e) 動かさない障害物と白線で繋がれている区域（動かさない障害物の一部とみなす）
5. 電磁誘導カート用のレール
球がこのカート道路の上にある場合は、競技者は、規則 24-2 b の救済を受けなければならない。
6. 地面に食い込んでいる球の救済（付則規則 B 4 a）
スルーザグリーンで地面に自分で作ったピッチマークに球が食い込んでいる時は、その球は、罰なしに拾い上げて拭き、ホールに近づかず、しかも球の止まっている箇所出来るだけ近い所にドロップすることが出来るドロップの際は、球は、スルーザグリーン上に直接落ちなければならない。
7. ローカルルールの変更、追加はクラブハウス内に掲示し、その日から効力を発揮する。